



桜のつぼみが膨らみ始めてきました。

園だより

No.3

令和7年3月31日発行
秦野市立西幼稚園 HP 版

第3学期、2月と3月に年少児2名が加わり、全園児48名で過ごすことができました。3学期は、年少組は進級に向けて、年長組は就学に向けて意識した生活を送ってきました。これまで以上に、クラスのみんなで目標や目的に向かって遊びや生活をする場面が見られ、子ども達が達成感や満足感を味わいながら一人一人の成長した姿を見る事ができました、幼稚園は、“遊びを通して学ぶ”ように、園生活の様々な遊びや活動の場面から、多くの学びを得ることができました。

3学期 子ども達の遊びや活動・様々な人とかかわった様子を紹介します。

【生活リズムの確立と体力推進】



3学期もめざチャレに取り組み、生活リズムの確立を継続しています。



学期に一回のめざチャレウィークは、親子で一緒に体を動かしています。

【外部の方の教育力を活用】



わらべうたに合わせて、歌ったり、体を動かしたりして遊びました。



来年度に向けて、年少組も初めてのオルフ楽器に触れました。

【伝統行事や伝承遊びに触れる】



伝統行事である「豆まき」について知り、全園児で豆まきをしました。



お正月遊びに触れることで、昔ながらの遊びを経験しました。

【年少児と年長児の交流】



3月の誕生会担当は、年少組が司会や進行を行いました。



年少組主催のお別れ会では、全園児と一緒にお弁当を会食しました。

【地域の方の教育力を活用】



西地区まちづくり委員会からの依頼により、全園児でベンチに絵を描きました。



少年野球チームの方にトスボールの指導をしてもらいました。

【小学校・私立園の交流】



新1年生を祝う会は、小学校の生活や勉強のことを教えてもらいました。



みどり保育園との交流は、一緒に園庭で遊び、お弁当を食べました。